

学科通信(G) 【第15号】

◇プロジェクト発表

先日、プロジェクト発表会校内大会が終わりました。県大会に出場するダリア班、ニオイ木班のみなさん、県大会での活躍も期待しています。

さて、園芸福祉科からは合計5本の発表が出されました。1年生は例年通りトマトプロジェクトを発表し、今の3年生が1年生のときから始めた農環のトマトプロジェクトも3年目を迎え一区切りというところでしょうか。2年生はダリアとシクラメン、3年生はニオイ木とパンビオ、それぞれのグループの日頃の成果がよくわかるものだったと思います。一方で、発表者の服装が乱れていたというところは大きな反省点です。「発表だからちゃんとする」のではなく、日頃の生活からしっかり意識していったほしいものです。発表会だけしっかりやっても君たちには何も残りません。学科長としては、もう少し福祉の色を濃く出せるようなプロジェクトに取り組みたいというのが今年度の反省です。

人前に出て発表するということは、慣れないし、勇気がいるし、なかなかできることではありません。「やっただけで大したものだ」という評価もありますが、人前に出るからこそその責任というのも同時考えられるようにならなければいけません。恥ずかしい、なんて思わずにガンガン前に出ていこう。恥ずかしさは時にライバル、時に親友です。齋藤

◇坂先生より

タイトル クリスマススワッグ

花材 針葉樹 ハス

コットンボール 他



お盆に息子が言った一言「池、潰した？」に奮起し10月頃から、坪庭の大掃除を始めたことは既にこのお便りに紹介していますね。大詰めとして、伸びに伸びきり、枯れ始めたモミか何かの樹木や躑躅などを剪定した。SDGsじゃないけれど、捨てるのがもったいないと思い、枝を数本取りよけ洗いクリスマススワッグを2つ作った。1つは玄関入口に吊るそうと思ったが、「まだ早いんじゃない？」と考えなおし24日頃まで仏壇前で保管中。これは、リビング入口に飾ってみた。

クリスマススワッグ作りは、コロナが始まる前3回ほどイベントで習った。物を捨てられない私は、3個とも保管していたので、それをバラして謎の針葉樹以外はすべて再利用。かかった費用は、100均から結束バンドを購入した程度。満足、満足。坪庭の掃除はとっても大変だったけれど、気持ちよく過ごせました。(笑) 坂

※サッカーワールドカップ、イングランド代表で活躍中のサカ選手は坂先生とは全く関係ありません。 齋藤追記